

第 10 章 文化財

第 1 節 文化財保護体制の充実

1 指定文化財保護体制の充実 (文化財パトロール)

例年、文化財保護体制の充実を図るため、民間の有識者を文化財保護指導委員に委嘱し、パトロール計画に基づいて、定期的に国・県指定重要文化財や重要遺跡の巡視を行い、その現況把握に努めてきた。令和 5 年度は県内 15 地区 124 件の文化財を巡視した。

2 文化財保護指導者研修会

(1) 趣旨

文化財に関する知識の普及と愛護精神の高揚を図るため、公益財団法人福島県文化振興財団と県教育委員会の共催により実施した。文化財の保護について指導的立場にある関係者に対し、文化財に関する専門的事項について講習を行い、市町村における文化財保護行政の進展に役立てることを目的とする。

(2) 期日及び場所

令和 5 年 10 月 19 日(木)～20 日(金)

二本松市市民交流センター

にほんまつ城報館・国史跡二本松城跡

(3) 内容

ア 講義内容及び講師

(ア) 「福島県の文化財〈建造物〉行政」
紺野 修(福島県教育庁文化財課)

(イ) 「二本松城跡の史跡整備と情報発信について」
吉田陽一(二本松市教育委員会)

(ウ) 「中近世の二本松城について」
高橋 充(福島県立博物館)

イ 現地研修

にほんまつ城報館・国史跡二本松城跡(二本松市) 見学

3 市町村文化財保護担当者会議

(1) 趣旨

県内市町村の文化財行政担当者が職務を遂行するうえでの必要な知識の習得を図り、また、実務上の疑問点や問題点等について質疑・意見交換することによって、より円滑に文化財行政を推進させることを目的とする。

(2) 期日及び場所

4 月 28 日(金) 県庁正庁(福島市)

5 月 19 日(金) Zoom によるオンライン

6 月 16 日(金) Zoom によるオンライン

11 月 9 日(木) Zoom によるオンライン

12 月 26 日(火) Zoom によるオンライン

(3) 内容

ア 文化財行政の動向

イ 令和 5 年度事業について

ウ 指定文化財の対応について 等

第 2 節 埋蔵文化財保護の充実

1 埋蔵文化財保護体制

開発事業によりやむを得ず消滅する埋蔵文化財については、発掘調査による着実な記録保存を行ってきた。埋蔵文化財保護に係る調整、予備調査等については開発事業の推移に応じた埋蔵文化財保護体制を整えてきた。

また、県の委託により発掘調査を行っている公益財団法人福島県文化振興財団遺跡調査部においては、財団職員 21 名で調査にあたった。

公益財団法人福島県文化振興財団遺跡調査部職員数

年度	57	58	59	60	61	62	63	元	2	3	4	5	6	7
人員	26	26	30	40	44	47	47	55	60	60	62	62	62	62
年度	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
人員	62	62	68	68	76	61	39	40	40	40	41	41	38	32
年度	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	R2	R3	R4	R5
人員	26	26	35	40	39	37	32	30	32	26	22	25	22	21

(平成 14 年度までは遺跡調査課定数)

2 開発事業地内の保護対策

開発事業地内の遺跡の保護は、遺跡の所在・範囲・内容等を明らかにする「分布調査」「試掘・確認調査」の結果により、事業者と遺跡を保護するための「保存協議」を行い、現状保存ができない場合は、発掘調査により「記録保存」し、その成果を調査報告書としてまとめることで対応している。

(1) 分布調査、試掘・確認調査

分布調査、試掘・確認調査は、遺跡を保護するための情報を収集することを目的としている。

令和 5 年度は、会津縦貫北道路整備事業 49,100 m²、阿武隈川上流大規模災害関連事業(遊水地事業)50,400 m²、国道 4 号事故対策事業 4,200 m²、会津縦貫南道路整備事業 9,370 m²、一級河川桜川広域河川改修事業 2,600 m²、計 5 事業 115,670 m²の試掘・確認調査を実施した。

なお、復興事業に係る埋蔵文化財調査については別記した。

(2) 保存協議

昨年度からの継続協議を含め、関係機関と保存協議を実施した。

関係機関：国土交通省、県土木部、民間企業等。

(3) 発掘調査

県教育委員会では、開発に伴う発掘調査(記録保存目的の本発掘調査)を公益財団法人福島県文化振興財団に委託し、以下の遺跡について実施した。

- ・主要地方道原町川俣線(下高平工区)整備事業(天神谷地遺跡) 1,600 m²
- ・県道浪江鹿島線整備事業(谷地遺跡) 500 m²
- ・阿武隈川上流大規模災害関連事業(滑石遺跡) 7,000 m²
計 9,100 m²

なお、県内市町村においても開発に伴う発掘調査を各市町村文化財保護担当部局が実施しているが、遺跡の重要性や調査体制の実情に応じ、適時助言及び支援を行っている。

3 令和5年度の復興事業に係る埋蔵文化財調査状況

東日本大震災及び原子力災害に係る復旧・復興事業計画区域内において、埋蔵文化財の分布調査、試掘・確認調査を迅速に実施し、復興事業計画に遅れが出ないように対応した。

さらに、被災市町村に対して埋蔵文化財調査に係る技術協力を実施し、復興事業の迅速化に寄与してきた。

〈令和5年度〉復興調査体制

(南相馬市駐在)

課長 — 副課長 — 県専門職員
(6名)

調査対応した開発事業は以下のとおりである。

(1) 分布調査

農山村地域復興基盤整備、県道整備

1,762,597 m²

(2) 試掘・確認調査

農山村地域復興基盤整備、県道整備

884,878 m²

(3) 復興・再生事業等に係る市町村技術協力

- ・南相馬市、浪江町、双葉町、広野町への技術協力
- ・第22回 東日本大震災の復旧・復興に伴う埋蔵文化財の取扱いに関する連絡会 12月13日開催(浪江町)
- ・各市町村訪問

4 埋蔵文化財保護体制充実のための研修

(1) 福島県文化財センター白河館文化財研修

公益財団法人福島県文化振興財団が指定管理を行っている福島県文化財センター白河館において、埋蔵文化財の調査を担当する自治体・団体職員などを対象とした研修会を実施し、258名が受講した。

(2) 独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所埋蔵文化財担当者専門研修

令和5年度に受講した者は以下のとおり。

研修名称	期 日	受 講 者
木質文化財の科学的調査基礎課程	7月11日 ～7月14日	(公財) 福島県文化振興財団 2名
遺跡地図・GIS課程(オンライン)	7月24日 ～7月28日	文化財課 1名
報告書編集基礎課程	12月4日 ～12月8日	郡山市文化振興課 1名
史跡保存活用計画策定課程	1月16日 ～1月22日	郡山市文化振興課 1名
地震災害痕跡調査課程	2月19日 ～2月22日	文化財課 1名

5 埋蔵文化財保護普及活動

令和5年度に刊行した埋蔵文化財調査報告書は以下のとおり。

- ・福島県内遺跡分布調査報告 30
- ・東日本大震災復興関連遺跡調査報告 10
- ・農山村地域復興基盤総合整備事業関連遺跡調査報告 3

6 市町村埋蔵文化財調査技術協力事業

この事業は、県内の市町村教育委員会が実施する埋蔵文化財発掘調査等について、市町村教育委員会からの要請により県教育委員会が埋蔵文化財の調査等に必要な技術を協力・支援する事業である。

調査等に必要な技術の協力・支援を行う職員は、県教育委員会の依頼により公益財団法人福島県文化振興財団が選任した財団職員で、分布調査、試掘・確認調査、小規模な発掘調査及び出土遺物の整理や報告書作成に関する技術の協力・支援を行う。

令和5年度の技術協力の実績は、下記のとおり。

市町村	遺 跡 名	協力内容
泉崎村	踏瀬長嶺地区 金塚遺跡ほか	分布調査 試掘・確認調査
猪苗代町	西谷地遺跡	試掘・確認調査
浅川町	新町遺跡	試掘・確認調査
下郷町	二階俎遺跡、原遺跡ほか	試掘・確認調査
鏡石町	久来石地区	分布調査
双葉町	深谷B遺跡	試掘・確認調査
大玉村	上高野遺跡ほか	分布調査
小野町	馬番B遺跡	試掘・確認調査
会津若松市	平沢遺跡ほか	試掘・確認調査
飯館村	深谷地区	分布調査

7 開発事業に伴う試掘・確認・発掘調査件数

(1) 令和5年度 試掘・確認調査件数

(令和5年4月～令和6年3月)

No	調査原因	県北	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき	計
1	道路	2	1	1	1	1	6	3	15
2	河川		1	1					2
3	住宅		12				1	2	15
4	個人住宅	16	147		2		2		167
5	工場		1						1
6	店舗	1							1
7	その他建物	1	6		1			2	10
8	宅地造成	4	14	2	2				22
9	土地区画整理		4						4
10	公園造成			1					1
11	電気・ガス・水道等				1	1	1	1	4
12	農業基盤整備事業（農道等を含む）		4	1	1	1	16	1	24
13	その他の農業関係事業	2							2
14	その他開発	6	16	1	1		14	2	40
合 計		32	206	7	9	3	40	11	308

(2) 令和5年度 発掘調査件数

(令和5年4月～令和6年3月)

No	調査原因	県北	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき	計
1	道路	4			3		3	3	13
2	河川		1		1				2
3	個人住宅		1		1			1	3
4	その他建物				1			2	3
5	宅地造成		1	1				1	3
6	土地区画整理		1					1	2
7	公園造成							1	1
8	ガス・電気・水道等						1		1
9	農業基盤整備事業（農道等を含む）				1		1		2
10	その他開発	1			1	1	2		5
合 計		5	4	1	8	1	7	9	35

8 範囲内容確認調査・史跡整備に係る調査・学術調査

No	調査原因	県北	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき	計
1	範囲内容確認調査	4	3		4		1	1	13
2	史跡整備に係る調査		1				1		2
3	学術研究				3				3
合 計		4	4		7		2	1	18

9 令和5年度 試掘・確認調査

No	遺跡名	所在地	調査主体者	調査実施期間	調査面積 (m ²)	時代	種別	調査原因
1	北新田塩田跡	南相馬市小高区井田川	県教委	4月26日～4月27日	60	近世	生産遺跡	農地整備
2	鶴谷台畑遺跡ほか1箇所	南相馬市原町区鶴谷字台畑	県教委	5月9日～5月12日	153	奈良・平安 ・中世	製鉄跡	農地整備
3	南相馬市遺跡推定地1箇所	南相馬市原町区鶴谷字輪ノ内	県教委	5月15日	60	-	-	農地整備
4	南相馬市遺跡推定地1箇所	南相馬市小高区羽倉字篠原	県教委	6月27日～6月29日	140	-	-	農地整備
5	南相馬市遺跡推定地1箇所	南相馬市小高区羽倉字日向	県教委	7月26日～8月2日	360	-	-	農地整備
6	南相馬市遺跡推定地1箇所	南相馬市小高区羽倉字川久保	県教委	8月2日～8月3日	72	-	-	農地整備
7	一杯清水遺跡	南相馬市鹿島区榑原字東畑、 前田、谷、一盃清水	県教委	7月10日～7月18日 3月5日	285	縄文	散布地	農地整備
8	下太田高田遺跡	南相馬市原町区下太田字高田	県教委	7月10日～7月11日	28	古墳・平安	集落跡	農地整備
9	町川原遺跡	南相馬市原町区上太田字町川原	県教委	11月14日～11月15日	39.6	縄文・奈良 ・平安	散布地等	農地整備
10	中田遺跡ほか1箇所	南相馬市小高区小屋木字中田、 桜関	県教委	8月8日～8月9日 8月21日～8月24日	167.5	平安	散布地	農地整備
11	根田遺跡	南相馬市小高区小屋木字根田	県教委	9月25日～9月29日 11月20日	290.3	弥生・奈良 ・平安	散布地	農地整備
12	南相馬市遺跡推定地1箇所	南相馬市鹿島区山下字北山下、 割田、田尻、狸内	県教委	12月1日～3月15日	2,425.4	-	-	農地整備
13	南相馬市遺跡推定地1箇所	南相馬市鹿島区山下字南山下、 馬見塚	県教委	12月1日～12月14日	317	-	-	農地整備
14	南相馬市遺跡推定地1箇所	南相馬市鹿島区山下字北山下、 中ノ坪、米々沢、南山下	県教委	12月14日～12月22日 1月30日～2月8日	441	-	-	農地整備
15	南相馬市遺跡推定地1箇所	南相馬市鹿島区山下字北山下、 清水前	県教委	1月9日～1月19日	452.7	-	-	農地整備
16	南相馬市遺跡推定地1箇所	南相馬市原町区下北高平字杉内	県教委	12月26日	40	-	-	道路
17	後谷地A遺跡ほか1箇所	双葉郡川内村上川内字続々滝	県教委	11月9日～11月10日	100	縄文	散布地	農地整備
18	大平山遺跡ほか1箇所	双葉郡浪江町請戸字石井前	県教委	8月7日 8月21日～9月1日 9月5日～10月5日	964	縄文・奈良 ・平安	散布地	農地整備
19	鍛冶屋川原遺跡ほか1箇所	双葉郡浪江町請戸字鍛冶屋川原、 土樋、石井前	県教委	9月14日～10月18日	2,297.2	奈良・平安	散布地	農地整備
20	浪江町遺跡推定地1箇所	双葉郡浪江町樋渡字舞台	県教委	11月13日	2.2	-	-	農地整備
21	浪江町遺跡推定地1箇所	双葉郡浪江町幾世橋字十日林	県教委	2月19日～3月6日	590	古墳	散布地	農地整備
22	双葉町遺跡推定地1箇所	双葉郡双葉町下羽鳥字豊田、 益田、南札立場、南菅町	県教委	5月24日～6月15日 10月23日～11月29日	3,507.5	弥生	散布地	農地整備
23	双葉町遺跡推定地2箇所	双葉郡双葉町下羽鳥字豊田	県教委	8月29日～9月1日	181	-	-	農地整備
24	双葉町遺跡推定地1箇所	双葉郡双葉町下羽鳥字南迫	県教委	11月21日～11月22日	71.2	-	-	農地整備
25	榎内遺跡ほか1箇所	双葉郡双葉町上羽鳥字榎内	県教委	2月20日～2月26日	77.5	-	-	農地整備
26	寺沢遺跡ほか1箇所	双葉郡双葉町寺沢字唐沢	県教委	2月22日～3月1日	118	-	-	農地整備

No	遺跡名	所在地	調査主体者	調査実施期間	調査面積 (㎡)	時代	種別	調査原因
27	敷井畑B遺跡ほか1箇所	双葉郡葛尾村葛尾字敷井畑	県教委	8月25日・8月28日	117	近世	製鉄跡	農地整備
28	北原貝塚	南相馬市小高区浦尻字北原	県教委	5月16日～5月19日	11.7	縄文	貝塚	道路
29	中林崎B遺跡	南相馬市小高区浦尻字中林崎	県教委	2月14日	20	古墳・奈良 ・平安	集落跡	道路
30	富岡町遺跡推定地8箇所	双葉郡富岡町小良ヶ浜字赤坂、深谷	県教委	6月19日～7月25日 9月19日～9月21日 1月11日～1月18日	548.3	-	-	道路
31	富岡町遺跡推定地2箇所	双葉郡富岡町小浜	県教委	1月19日～1月24日 2月15日	101	-	-	道路
32	富岡町遺跡推定地3箇所	双葉郡富岡町小良ヶ浜字赤坂	県教委	1月22日～1月31日	74.5	-	-	道路
33	上吉田C遺跡ほか3箇所	会津若松市高野町上高野字村西ほか	県教委	4月10日～12月8日	1,618.8	奈良・平安	散布地	道路
34	踏瀬熊ノ森遺跡	西白河郡泉崎村踏瀬	県教委	6月5日～6月7日	138	古墳	散布地	道路
35	下郷町遺跡推定地	南会津郡下郷町落合	県教委	7月3日～7月7日	302.3	-	散布地	道路
36	沖田遺跡	郡山市富久山町北小泉	県教委	12月13日～12月20日	83.7	縄文	散布地	河川
37	小松館跡ほか6箇所	西白河郡矢吹町陣ヶ岡ほか	県教委	10月23日～3月15日	1,156.5	古墳・中世	散布地	河川

10 令和5年度発掘調査

No	遺跡名	所在地	調査主体者	調査実施期間	調査面積 (㎡)	時代	種別	調査原因
1	天神谷地遺跡	南相馬市原町区上北高平字天神谷地・貝餅	県教委	4月6日～9月28日	1,600	縄文	散布地	道路
2	滑石遺跡	須賀川市狸森字滑石	県教委	5月8日～12月8日	7,000	縄文・奈良 ・平安	散布地	河川
3	谷地遺跡	双葉郡浪江町大字西台字谷地	県教委	10月16日～12月8日	500	弥生・奈良 ・江戸	集落跡	道路

第3節 文化財保存助成の充実

1 令和5年度文化財保存助成事業

国指定文化財の防災設備保守点検等の管理に必要な経費について、助成を行った。

事業区分	補助事業者	名称	種別	事業内容	金額(単位:円)			
					事業費	国庫補助	県費補助	その他
国指定文化財管理	延命寺	延命寺地蔵堂	建造物	防災保守点検等	62,000	16,000	15,000	31,000
国指定文化財管理	八葉寺	八葉寺阿弥陀堂	建造物	防災保守点検等	54,300	14,000	13,000	27,300
国指定文化財管理	横山操	旧滝沢本陣横山家住宅	建造物	防災保守点検等	100,300	25,000	25,000	50,300
国指定文化財管理	飯盛正徳	旧正宗寺三匠堂	建造物	防災保守点検等	139,000	35,000	34,000	70,000
国指定文化財管理	勝福寺	勝福寺観音堂	建造物	防災保守点検等	68,750	17,000	17,000	34,750
国指定文化財管理	熊野神社	熊野神社長床	建造物	防災保守点検等	657,200	164,000	164,000	329,200
国指定文化財管理	円満寺	円満寺観音堂	建造物	防災保守点検等	359,020	89,000	90,000	180,020

事業区分	補助事業者	名称	種別	事業内容	金額（単位：円）			
					事業費	国庫補助	県費補助	その他
国指定文化財管理	恵隆寺	恵隆寺観音堂	建造物	雪降し、除雪等	136,400	34,000	34,000	68,400
国指定文化財管理	法用寺	法用寺本堂内 厨子及び仏壇	建造物	防災保守点検	42,150	7,000	7,000	28,150
国指定文化財管理	常福院	常福院薬師堂	建造物	防災保守点検	47,250	8,000	9,000	30,250
国指定文化財管理	福生寺	福生寺観音堂	建造物	防災保守点検	52,700	9,000	9,000	34,700
国指定文化財管理	八幡神社	八幡神社本殿、幣 殿、拝殿ほか3棟	建造物	防災保守点検等	134,450	24,000	24,000	86,450
国指定文化財管理	飯野八幡宮	飯野八幡宮 本殿ほか6棟	建造物	防災保守点検等	556,019	139,000	139,000	278,019
国指定文化財管理	専称寺	専称寺	建造物	防災保守点検	210,024	52,000	53,000	105,024
計	14件				2,619,563	633,000	633,000	1,353,563

2 令和5年度 指定文化財保存活用事業（災害復旧事業を除く）

文化財の修理・防災・整備・調査・管理、埋蔵文化財保存調査等の事業（保存事業）とそれらの文化財を活用した事業（活用事業）を一体的に行った事業（保存活用事業）に必要な経費について、助成を行った。

(1) 国指定文化財等

事業区分	補助事業者	名称	種別	事業内容	金額（単位：円）			
					事業費	国庫補助	県費補助	その他
建造物保存修理	勝常寺	勝常寺薬師堂	建造物	建造物修理	3,538,000	2,357,000	210,000	971,000
建造物保存修理	八幡神社	八幡神社本殿、幣 殿、拝殿ほか3棟	建造物	建造物修理	18,266,200	14,400,000	630,000	3,236,200
建造物保存修理	喜多方市	旧甲斐家住宅店蔵 ほか9棟	建造物	建造物修理	38,819,000	24,910,000	400,000	13,509,000
計	3件				60,623,200	41,667,000	1,240,000	17,716,200

(2) 県指定文化財

事業区分	補助事業者	名称	種別	事業内容	金額（単位：円）			
					事業費	国庫補助	県費補助	その他
建造物保存修理	只見町	旧長谷部家住宅	建造物	建造物修理	4,063,400	0	1,310,000	2,753,400
建造物保存修理	福島市	旧菅野家住宅	建造物	建造物修理	10,275,976	0	3,290,000	6,985,976
建造物保存修理	高蔵寺	高蔵寺三重塔	建造物	建造物修理	29,951,889	0	9,980,000	19,971,889
美術工芸品保存修理	熊野神社	木造文殊菩薩 騎獅像	美術 工芸品	彫刻修復	6,699,000	0	1,210,000	5,489,000
美術工芸品保存修理	南須釜区	東福寺十二神将	美術 工芸品	彫刻修復	2,538,512	0	840,000	1,698,512
美術工芸品保存修理	恵隆寺	木造二十八部衆	美術 工芸品	彫刻修復	3,239,000	0	860,000	2,379,000
記念物保存修理	波立寺	波立海岸の樹叢	天然 記念物	指定地内整備	1,348,796	0	440,000	908,796
記念物保存修理	埴町	向ヶ岡公園の桜	天然 記念物	指定地内整備	6,877,200	0	1,070,000	5,807,200
記念物保存修理	矢祭町	戸津辺のサクラ	天然 記念物	指定地内整備	6,730,300	0	1,690,000	5,040,300
計	9件				71,724,073	0	20,690,000	51,034,073

3 令和5年度 指定文化財保存活用事業（災害復旧事業）

令和4年3月福島県沖地震等により被災した国指定文化財等の修復等保存事業に必要な経費について、助成を行った。

(1) 国指定文化財

事業区分	補助事業者	名称	種別	事業内容	金額（単位：円）			
					事業費	国庫補助	県費補助	その他
災害復旧	相馬中村神社	相馬中村神社本殿・幣殿・拝殿	建造物	災害復旧工事	16,615,000	14,122,000	450,000	2,043,000
災害復旧	安積歴史博物館	旧福島県尋常中学校本館	建造物	災害復旧工事	20,020,000	16,783,000	500,000	2,737,000
災害復旧	郡山市	大安場古墳	建造物	災害復旧工事	3,707,000	2,594,000	150,000	963,000
災害復旧	願成寺	阿弥陀堂（白水阿弥陀堂）	建造物	災害復旧工事	137,790,000	117,121,000	8,260,000	12,409,000
災害復旧	願成寺	阿弥陀堂（白水阿弥陀堂）	建造物	災害復旧工事	18,000,000	15,300,000	1,080,000	1,620,000
災害復旧	如宝寺	石造笠塔婆	史跡	災害復旧工事	7,759,983	5,818,000	150,000	1,791,983
災害復旧	棚倉町	棚倉城跡	史跡	災害復旧工事	23,004,680	16,100,000	190,000	6,714,680
災害復旧	いわき市	白水阿弥陀堂境域	史跡	災害復旧工事	358,411,040	250,887,000	2,500,000	105,024,040
計	8件				585,307,703	438,725,000	13,280,000	133,302,703

(2) 県指定文化財

事業区分	補助事業者	名称	種別	事業内容	金額（単位：円）			
					事業費	国庫補助	県費補助	その他
災害復旧	如宝寺	鈴木信教墓	史跡	災害復旧工事	21,807,589	0	6,920,000	14,887,589
災害復旧	相馬市	相馬中村城跡	史跡	災害復旧工事	15,250,400	0	3,290,000	11,960,400
計	2件				37,057,989	0	10,210,000	26,847,989

第4節 文化財の保護と公開の推進

1 第65回北海道・東北ブロック民俗芸能大会

北海道・東北地区に伝承されている民俗芸能を広く一般に公開し、その価値を周知するとともに、無形民俗文化財の保存・伝承、文化財公開による地域振興等に寄与する。

期 日 令和5年 10月28日 リハーサル・実行委員会

10月29日 開会式・民俗芸能公開

場 所 恵庭市民会館（北海道恵庭市）

2 文化財保護強調週間の実施

文化財保護の一層の推進を図るために、11月1日から11月7日までの文化財保護強調週間を中心に、チラシを配布し、県民に対し啓発を行った。

3 文化財防火デーの実施

文化財の防火について、所有者・管理者はもとより、県民の理解と協力を高めるため、1月26日の文化財防火デーを中心に、チラシを配布するなど啓発を行った。

また、各市町村においては、消防署等の協力を得て、防火訓練、防火診断、防火査察等を実施した。

第5節 銃砲刀剣類の登録状況

美術品若しくは骨とう品としての価値のある火縄式銃砲等の古式銃砲又は美術品としての価値のある刀剣類の登録審査会を次のとおり実施した。

1 登録審査委員

溝井辰美、佐藤安弘、塚本剛之、塚本裕之

2 登録審査会の実施状況

期 日	会 場	審査数	失格数	登録数	登録数の内訳	
					刀 剣	銃 砲
5月18日	いわき合同庁舎	18	0	18	18	0
7月19日	郡山市労働福祉会館	41	2	39	34	5
9月12日	会津若松合同庁舎	28	1	27	27	0
12月7日	あづま荘	20	0	20	20	0
2月14日	郡山市労働福祉会館	55	5	50	49	1
計		162	8	154	148	6

※ 再交付に係る審査を除く。

3 銃砲刀剣類の譲受け・相続等の届出状況

区 分	銃 砲 等	刀 剣 類
譲 受 け	20	558
相 続	2	112
貸 付	1	0
保管の委託	0	1
計	23	671

第6節 福島県文化財センター白河館の運営状況

1 入館者数

令和5年度の入館者は14,383人であり、前年度の入館者(11,976人)に比べ2,407人増加した。団体利用は、前年度に比べ189名増加した。平成13年7月の開館からの延べ入館者数は、613,195人となった。

(令和6年3月31日現在)

月	入館者数(人)	1日平均入館者数(人)
4月	980	38
5月	1,292	50
6月	1,377	53
7月	1,559	60
8月	1,667	62
9月	1,242	48
10月	1,202	46
11月	1,761	70
12月	692	30
1月	552	24
2月	1,042	42
3月	1,017	39
計	14,383	47

2 入館者の内訳と傾向

地域別利用状況 県内者 80.7% (うち総入館者数に占める白河市の割合 38.8%)

県外者 19.3%

年齢層別利用状況 入館者全体のうち、児童生徒(高校生以下)が31.9%、団体入館者が16.1%を占める。

3 団体利用者の内訳と傾向

(単位 人) (令和6年3月31日現在)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
幼稚園・保育園	団体数	2	3	3	1	1	2	6		1	2	1	1	23
	入館者数	18	41	37	11	9	17	67		11	15	10	17	253
小学校	団体数	1		17	9		1		1			2		31
	入館者数	14		488	333		68		85			86		1,074
中学校	団体数						1							1
	入館者数						43							43
高等学校	団体数		1					1						2
	入館者数		24					27						51
支援学校	団体数						1							1
	入館者数						14							14
大学	団体数													0
	入館者数													0
幼小中高PTA (保護者のみ)	団体数													0
	入館者数													0
幼小中高PTA (保護者と児童生徒)	団体数			1	1									2
	入館者数			33	25									58
研究会	団体数				1			1	1					3
	入館者数				8			10	9					27
子ども会	団体数			1				1						2
	入館者数			18				14						32
公民館等	団体数	1		1	1		1	3	4					11
	入館者数	15		25	22		27	39	68					196
福祉施設・ デイケアサービス	団体数			2	2	2	1	7	1	4		1		20
	入館者数			29	35	18	18	75	21	49		10		255
資料館等	団体数													0
	入館者数													0
歴史研究団体	団体数							1						1
	入館者数							20						20
県・市町村・ 教委・審議会等	団体数						1	1	1					3
	入館者数						3	28	25					56
その他	団体数	1	2	2			3	1		2		3		14
	入館者数	21	30	31			82	24		31		12		231
計	団体数	5	6	27	15	3	11	22	8	7	2	7	1	114
	入館者数	68	95	661	434	27	272	304	208	91	15	118	17	2,310
総入館者に占める 団体入館者の割合(%)		6.94	7.35	48.00	27.84	1.62	21.90	25.29	11.81	13.15	2.72	11.32	1.67	16.06

4 情報発信事業の利用者

ホームページアクセス件数 34,925 件

(令和6年3月31日現在)

(文化財データベースのほか、福島県文化財センター白河館の行事予定等をホームページで紹介している。)

5 資料管理業務

県教育委員会による調査の出土品等 58,857 箱を、教育・普及・研究への活用が可能な環境に整備して収蔵管理している。

写真掲載・転載の申し込み 30 件、出土品借受の申し込み 11 件、収蔵庫保管品の館内閲覧 32 件であった。

6 研修事業の状況

埋蔵文化財や無形の文化財の調査・保護を担当する自治体・団体職員、文化財保護指導者、学校教育・生涯学習に携わる教職員などを対象とした研修を実施する。

区分	研修対象	研修内容
基礎研修 (2回)	市町村職員 等	市町村が直面する課題や先行実践例の検証などを通して、文化財に対する災害対応、埋蔵文化財調査の監理・監督について学ぶ。
専門研修 (2回)	市町村職員、 市町村文化 財保護指導 者等	市町村文化財保護行政の実践例を現地で検証し、まちづくりと展示施設の整備及び展示施設における展示環境について学ぶ。
特別研修 (3回)	市町村職員 等	市町村の要望に応じて館内外において随時実施。

令和5年度研修実施状況

(令和6年3月31日現在)

・基礎研修(2回)

「文化財保護行政実務者研修」 7月14日 参加者 53名
(オンライン併用開催)

「埋蔵文化財発掘調査研修」 2月2日 参加者 11名

・専門研修(2回)

「文化財保護指導者研修会」 10月19日～20日 参加者延べ 138名
「専門技術研修」 12月8日 参加者 20名

・特別研修(3回)

「矢吹町町民講座やぶき寺子屋」 8月19日 参加者 15名

「県立白河旭高校総合的探求の時間」 9月15日 参加者 15名

「湯川村れきし探訪 桜町遺跡の調査成果について」 10月3日 参加者 6名

7 体験学習事業の状況

過去の生活の一部を体験しながら学べるよう、復元品等を用いた体験学習の普及活動を、館内・館外で行う。

活動を行うための施設として、屋内に体験活動室を設けている。また野外展示施設では、体験広場を囲むように、縄文時代の家、前方後円墳、奈良時代の家、奈良時代の倉庫、製鉄炉、室町時代の館を復元展示している。

(1) いつでもできる体験学習

事前に予約を必要としない個人来館者を対象に実施するメニューと、事前予約制で、団体の体験学習を希望する場合を対象とするものを用意している。内容は、「勾玉づくり」「火おこしに挑戦」のほか、月替わりの期間限定メニューを用意している。

いつでもできる体験学習活動状況(令和6年3月31日現在)

月	来館者数(人)	体験者数(人)	割合(%)
4月	980	512	52.2
5月	1,292	1,009	78.1
6月	1,377	672	48.8
7月	1,559	1,145	73.4
8月	1,667	1,404	84.2
9月	1,242	785	63.2
10月	1,202	235	19.5
11月	1,761	1,010	57.4
12月	692	196	28.3
1月	552	242	43.8
2月	1,042	579	55.6
3月	1,017	435	42.8
計	14,383	8,224	57.2

※ 体験者数は1人で複数メニューを体験した場合も合算した延べ人数である。

(2) 募集型体験学習

事前に参加者を募集して土器づくり、大堀相馬焼などの単発プログラムを行う「実技講座」、事前に参加者を募集し、関連性・継続性のあるメニューを年間で実施する「まほろん森の塾」などのプログラム。

・まほろん森の塾

第1回 「入塾式ほか」 6月4日 参加者12名

第2回 「白川城跡見学ほか」 7月9日 参加者11名

第3回 「白河だるまづくり」 9月4日 参加者10名

第4回 「寺巡り・白河だるまづくり」 10月23日 参加者12名

第5回 「活動のまとめ・修了式ほか」 11月27日 参加者12名

・実技講座

大堀相馬焼に挑戦①「ロクロ体験」 5月28日 参加者8名

大堀相馬焼に挑戦②「墨入れ」 6月25日 参加者8名

U-15実技講座「土器づくり」 7月22日・23日 参加者32名

U-15実技講座「土偶づくり」 8月19日・20日 参加者32名

編みかごづくり 10月9日 参加者7名

土師器づくり①「成形・調整」 1月27日～2月1日 参加者延べ13名

土師器づくり②「野焼き」 3月10日 中止

・実技講座(web配信)

「おうちでできる土器づくり」 通年 参加者28名

(3) 館外体験学習

ア おでかけまほろん

福島県文化財センター白河館から、小中学校等教育機関等へ職員が出向き、収蔵資料等を活用した学習や体験学習を教職員と協働で行うプログラム。令和5年度は19カ所で開催し、参加者数は合計402名であった。

第1回 伊達市立栗野小学校 5月18日 参加者10名

第2回 南会津町立南郷小学校 5月25日 参加者30名

第3回 湯川村立勝常小学校 6月8日 参加者23名

第4回 県立会津支援学校竹田校中学部 6月8日 参加者2名

第5回 猪苗代町立翁島小学校 6月15日 参加者22名

第6回	福島市立下川崎小学校	6月22日	参加者22名
第7回	相馬市LVMH子どもアートメゾン	7月30日	参加者16名
第8回	二本松市立旭小学校	9月14日	参加者18名
第9回	二本松市立新殿小学校	9月14日	参加者10名
第10回	いわき市立御厩小学校	9月18日	参加者41名
第11回	郡山市立御代田小学校	10月5日	参加者10名
第12回	鏡石町立第二小学校	10月12日	参加者26名
第13回	小野町立小野小学校	10月26日	参加者75名
第14回	県立平支援学校高等部	11月9日	参加者10名
第15回	県立郡山支援学校小学部	11月16日	参加者10名
第16回	二本松市安達公民館	11月19日	参加者40名
第17回	会津美里町立新鶴小学校	11月30日	参加者27名
第18回	県立聴覚支援学校会津校小学部	11月30日	参加者4名
第19回	県立石川支援学校たまかわ校中学部	12月7日	参加者6名

イ 生涯学習行事への出展

生涯学習施設等が主催する行事に出展し、収蔵資料を活用したミニ展示や体験学習を行う。令和5年度は4回実施し、参加者数は合計663名であった。

第1回	ただみ・モノとくらしのミュージアム	8月18日	参加者18名
第2回	福島県ハイテクプラザ	8月19日	参加者451名
第3回	那須高原ビジターセンター	11月11・12日	参加者157名
第4回	Out of KidZania in しらかわ2024	11月25・26日	参加者37名

8 講演会・講習会

文化財に親しみ、文化財への理解を深めるために、講演会や講座を開催した。

(1) 館長講演会	5回開催
第1回「遺跡から何を掘り出すのか」	6月3日 聴講者26名
第2回「建築学に導かれた考古学」	8月19日 聴講者22名
第3回「土の器、木の器」	9月23日 聴講者25名
第4回「石川町鳥内遺跡を語る」	12月3日 聴講者45名
第5回「石庖丁の考古学」	2月4日 聴講者19名
(2) 文化財講演会等	6回開催
講座 館長の子ども考古学教室「土器をつくり、つかう」	7月9日 聴講者49名
講座 子ども考古学教室「木器から見る作り手のワザ」	8月6日 聴講者28名
講演会 「川俣町前田遺跡の調査について」	9月18日 聴講者60名
講演会 会津の中世関連講演会「会津の城」	11月25日 聴講者60名
講演会 「ふくしまの旧石器研究のはじまり」	2月17日 聴講者38名

講演会 「戦後ふくしまの考古学と複式炉」
3月2日 聴講者35名

9 常設展事業

常設展示室では、以下のコーナーを設けて、収蔵遺物や復元品を理解しやすい形で展示している。

「暮らしのうつりかわり」「暮らしをささえた道具」「A：旧みんなの研究ひろば」「B：旧話題の遺跡」「C：旧しらかわ歴史名場面」各コーナーにおいては展示替えを積極的に行い、歴史や文化財等に関する新鮮な情報を提供した。

- 暮らしのうつりかわり（昭和～旧石器時代の出土品等）
- A：旧みんなの研究ひろば（まほろん和鏡コレクション、桜町遺跡の弥生土器等）
- B：旧話題の遺跡（小和瀬遺跡展、学法石川高校考古学部の研究等）
- C：旧しらかわ歴史名場面（博物館実習生による展示新収蔵資料浪江町鹿屋敷・赤坂D遺跡等）
- 重要文化財公開（国指定法正尻遺跡出土品）
- プロムナードギャラリー等でのミニ展示及び展示替え・「まほろんの逸品」（天栄村桑名郎遺跡縄文土器等）

10 企画展事業

特別展示室では、指定文化財展・収蔵資料展などの企画展を開催している。

- (1) ふくしま歴史探訪展**
「古代ふくしまの開発一矢吹が原を中心に」
令和5年1月21日～令和5年5月7日 観覧者3,930名
- (2) 収蔵資料展**
「ものづくりに学ぶーU（アンダー）15の考古学ー」
6月3日～8月20日 観覧者4,174名
- (3) 特別展**
「前田遺跡調査成果展」
9月16日～10月15日 観覧者1,527名
- (4) 指定文化財展**
「会津の中世」
10月28日～12月10日 観覧者2,247名
- (5) 収蔵資料展**
「戦後ふくしまの考古学2ー高度経済成長期の発掘調査ー」
1月20日～3月10日 観覧者1,670名
- (6) 移動展**
教育普及機関・研究機関等と連携して、移動展を実施した。
○「Uー15の考古学」
6月2日～7月5日（場所：福島県立図書館） 観覧者16,184名
○「古代ふくしまの開発一矢吹が原を中心に」
7月1日～31日（矢吹町複合施設KOKOTTO） 観覧者10,301名

1 1 ボランティア運営事業

(1) 「まほろんボランティア」の活動状況

縄文時代の家、奈良時代の家の燻蒸
体験学習用器材の整備など
ボランティア連絡会・研修会(4回開催)

(2) 登録数

個人ボランティア 37名

1 2 市町村への技術支援の状況

文化財保護に対する個別の技術支援が必要な市町村に対して、専門職員の派遣を実施する。令和5年度は、3市に対し計4回、職員を派遣した。

- ・文化財に係る災害時の応援活動支援に関する協定に基づく支援要請 伊達市(1回)
- ・出土品の保管管理に関する指導・助言 福島市(1回)
- ・出土品の分析 郡山市(1回)
- ・未指定文化財の保存に関する助言 福島市(1回)

1 3 その他

イベントの開催

- ・「まほろん感謝デー」・「移動水族館アクアラバン」
11月4日・5日 参加者 835名